



谷崎映画名作選 上映会



猫と庄造と 二人の をんな



出演：
森繁久彌 山田五十鈴 香川京子ほか
監督：豊田四郎 脚色：八住利雄
135分(1956年) 東宝

「猫と庄造と二人のをんな」© TOHO CO., LTD.



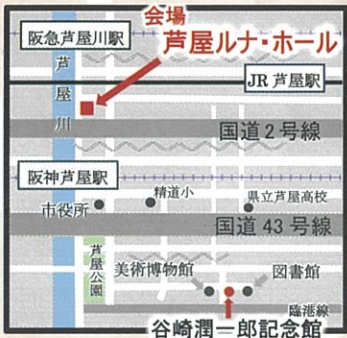
「猫と庄造と二人のをんな」© TOHO CO., LTD.

ルネサンス クラシックス 芦屋ルナ・ホール

(兵庫県芦屋市業平町 8-24)

昭和初期、文豪谷崎潤一郎は、芦屋市宮川町にある現在の富田碎花旧居に住み、『猫と庄造と二人のをんな』を執筆しました。芦屋の商家を舞台に、猫好きの男・庄造と、愛猫リリーを巡る二人の女たちの葛藤を描いた物語です。1956年、豊田四郎監督、森繁久彌、山田五十鈴、香川京子をキャストに映画化されました。芦屋、西宮周辺もロケ地になっています。当時の阪神間の風景も楽しみながらご覧ください。

※当時の貴重なフィルムを使用しているため、映像、音声に多少の乱れがある場合があります。



- ◆阪急「芦屋川」駅下車、南へ徒歩約7分
- ◆JR「芦屋」駅下車、西へ徒歩約6分
- ◆阪神「芦屋」駅下車、北へ徒歩約7分
- ◆阪神バス「芦屋川」下車、北へ徒歩約1分

2024. **12.1** (日) 入場料 1,000円 (前売券 900円)
定員 各回 600人
①10:20~12:35 ②13:30~15:45 (各回 30分前開場)

チケット取扱い 11/1(金)よりチケット販売を開始します

- ◆谷崎潤一郎記念館 (阪神芦屋駅南東徒歩15分、月曜休館) 11/4(月振休) 開館、翌5(火) 休館
- ◆大利昭文堂 (阪急芦屋川駅南、日曜定休)
- ◆Belle Pot(ベルポット)あしや (芦屋市民センター2階、火曜定休)

チケットは上記3か所の他、谷崎館に直接お申込みいただけます。
電話、ファックスまたはメールで ①〒住所 ②氏名(ふりがな) ③電話番号
(ファックスの方はファックス番号も) ④参加人数をお知らせください。
振込方法をお知らせし、入金を確認した後に前売券をお送りします。

※参加者の方の個人情報は当館を運営する小学館集英社プロダクション共同体が厳重に管理し適正に取り扱います。

会場では、
書籍の他、
猫グッズ等を
販売します！



©飯川雄大

主催

芦屋市谷崎潤一郎記念館

Tanizaki Junichiro Memorial Museum of Literature, Ashiya

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町 12番 15号

Tel 0797(23)5852 Fax 0797(38)3244

E-mail:ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp ホームページ:https://www.tanizakikan.com/

御菓子司「杵屋」
兵庫県芦屋市西山町 9-2 ☎ 0797-22-3138

